

第5回揖斐川町消防教練会開催

〜規律動作を競い合う〜

11月4日(日)、第5回揖斐川町消防教練会が、市場グラウンドで開催されました。大会の結果は次のとおりです。

◎総合

- 優勝 大和分団
- 準優勝 揖斐分団
- 3位 清水分団

◎小隊訓練の部

- 優勝 大和分団
- 準優勝 揖斐分団
- 3位 脛永分団

◎各個訓練の部

- 優勝 揖斐分団第1班
- 準優勝 大和分団第3班
- 3位 大和分団第1班
- 4位 大深分団第2班
- 5位 小島分団第3班
- 6位 揖斐分団第2班
- 7位 清水分団第2班
- 7位 小島分団第4班
- 9位 坂下分団第2班
- 10位 脛永分団第3班

◎団長賞(敬称略)

最優秀指揮者賞 清水分団

野村 英功

優秀指揮者賞 揖斐分団第1班

佐々木 猛

優秀指揮者賞

大深分団第2班

山岸慎太郎

優秀指揮者賞

大和分団第1班

今村 浩樹



▲各個訓練



▲小隊訓練

アイガモ農法で育てたお米を寄贈

〜清水小学校5年生〜

11月9日(金)、清水小学校の5年生19人が、養護老人ホーム揖斐川尚和園に自分たちが「アイガモ農法」で育てたお米(ハツシモ)100キログラムを寄贈しました。

清水小学校では、5年生の児童が総合的な学習の時間を利用して、近隣農家から借りた田で田植えから収穫までの体験学習を毎年実施しています。

児童は、「田にアイガモを放つて雑草や害虫の繁殖を抑える無農薬栽培で、安全安心なお米ができました。」と入所者に手渡しました。また、入所者からは、タオルで作った花束やお礼のメッセージが児童に贈られました。



▲丹精込めて育てたお米を届けました

災害ボランティア研修会

〜防災リーダーの育成〜

11月17日(土)、24日(土)・12月8日(土)の3日間で、地域の防災リーダーを育成する「災害ボランティア研修会」(揖斐川町社会福祉協議会主催)が揖斐川町役場で開催されました。

この事業は、平成23年9月に町と揖斐川町社会福祉協議会が締結した「揖斐川町災害ボランティアセンター」の設置等に関する基本協定書」に基づいて防災リーダーの育成と自主防災意識を高めることを目的に開催されました。

研修会では、揖斐川町で起こりうる災害や、災害時における住民やボランティアの役割などを学び、災害図上訓練および災害ボランティアセンターの設置訓練などを行いました。



▲災害ボランティア研修会の様子



▲いのりちゃん

11月11日(日)、谷汲山華厳寺の町営第1駐車場で「谷汲もみじまつり」が行われました。当日は、あいにくの雨でしたが、多くの観光客が訪れました。会場では、特産品販売やバザー、よさこい踊りなどが行われ、来場者の方に防災意識を高めてもらおうと地震体験車も設置されました。

まつりのメインともいえる「谷汲踊」は、雨にも負けず勇壮華麗な舞を披露しました。今年も「ぎぶ清流国体・清流大会」が開催され、清流国体の総合開会式でも谷汲踊が披露されました。今回のもみじまつりでは、総合開会式に参加した谷汲小学校の6年生児童26人が特別に谷汲踊を上演しました。児童は、冷たく降り続ける雨を忘れさせるほどの華麗な鳳凰の舞を披露してくれました。

また、「いのりちゃんコンテスト」も実施され、たにぐみ幼稚園5歳児の女の子10人が、谷汲門前街並づくり委員会のキャラクターである「いのりちゃん」の衣装でステージに登場。かわいらしい様子に会場は、拍手と笑顔で包まれていました。

谷汲もみじまつり

雨にも負けず華麗な鳳凰の舞



▲谷汲小学校6年生児童による谷汲踊



▲いのりちゃんコンテスト



▲紅葉をバックに勇壮な太鼓演奏

11月18日(日)、両界山横蔵寺駐車場で「横蔵寺もみじまつり」が行われました。

谷汲神原地区の住民が丸となって取り組むこのイベントは、アットホームな雰囲気があります。

両界山横蔵寺は、紅葉のスポットとして有名で、特に今年も、もみじの色づきも鮮やかでした。

会場では、伊勢乃國鏡太鼓や三味線演奏、カラオケ大会などのステージイベントが行われ、地域特産品の販売やバザーなどでにぎわいました。

また、横蔵寺では、11月1日(木)〜30日(金)まで紅葉のライトアップも行われました。

横蔵寺もみじまつり

秋色鮮やかに



▲電車をひっぱる来場者

11月18日(日)、旧名鉄谷汲駅周辺で電車の保存展示10周年を記念して「赤い電車まつり」が行われ、約1500人の来場者でにぎわいました。

名鉄谷汲線は2001年に廃線となりましたが、2002年に市民グループでつくる「赤い電車友の会」を中心に赤い電車、2006年には赤白電車を旧名鉄谷汲駅で保存展示しています。

メインイベントの「ひっぱれ赤い電車」では、子どもからお年寄りまでが、電車に付けた綱を力を合わせてひっぱり、約80メートルを往復しました。駅構内に戻す時には、小学生低学年以下の子どもたちを電車に乗せてひっぱり、拍手と歓声、たくさん笑顔で大変盛り上がりしました。

赤い電車まつり

ひっぱれ赤い電車

男女共同参画 出前講座開催

11月22日(木)、揖斐川町中央公民館で男女共同参画についての出前講座が開催されました。

この講座は、地域から男女共同参画を発信するための岐阜県の取り組みの一環です。町の女性でつくる団体「揖斐川きららの会」が希望して講師の派遣を受け、「男女共同参画を通じて地域づくりや意識づくり」について考えました。

講座ではワークショップを行い、「揖斐川町のいいところみつけ」と「揖斐川町の課題点」をテーマに、男女共同参画を通じて見る揖斐川町について話し合いました。参加者からは、「女性に責任を持たせてくれることが嬉しい」「地域で女性の意見が通らなくて困っている」などの意見が出ました。



▲出前講座の様子

秋の城台山公園と揖斐川の町並みウォーキング

11月24日(土)、秋の城台山公園と揖斐川の町並みウォーキングが行われ約400人が参加しました。

この催しは、町の自然や歴史を巡り、揖斐川の町並みで魅力を再発見することを目的として行われています。

スタート・ゴール会場は、揖斐川町役場で、参加された皆さんは、全長約7キロメートルのコースを楽しみました。この日は、爽やかな秋晴れで、参加者は美しい景色を背景に記念写真を撮っていました。

コースポイントの揖斐川歴史民俗資料館では、一心寺の「地獄絵」の特別公開が行われ、コース上では、豚汁や甘酒のサービスコーナーなど、参加者は秋の揖斐川町を満喫しました。



▲コース途中の豚汁サービスコーナー

谷汲小学校プール安全祈願祭

11月29日(木)、谷汲小学校に隣接して整備されるプールの新築工事安全祈願祭が行われました。

新たに整備されるプールは、小学校用【高学年用・25メートル、幅9メートル、水深110センチメートル】【低学年用・25メートル、幅4メートル、水深70センチメートル】と幼児園用【幼児用・10メートル、幅5メートル、水深60センチメートル】で、建築面積は約1000平方メートル。平成25年5月に完成の予定です。

安全祈願祭には、関係者ら約70人が出席。神事後、宗宮町長は「新しいプールが子どもたちの学校生活に十分活用されることを願っています。」とあいさつしました。



▲安全祈願祭 神事の様子

揖斐高原スキー場安全祈願祭

11月30日(金)、揖斐高原スキー場(日坂)でシーズン中の積雪と安全を祈願する神事が行われ、一般財団法人いびがわ、地元関係者、町関係者ら約30人が出席しました。

一般財団法人いびがわの小森理事長は「スタッフが一丸となつて、安全第一でお客様を迎え入れたい。」とあいさつされました。

宗宮町長は「町の冬の観光スポーツとして、多くの方に楽しんでほしい、良いシーズンを迎えたいと思っています。」と話しました。

揖斐高原スキー場では、昨年に続き中学生以下のリフト料金は無料で、今シーズンからは、子ども用ヘルメットの有料貸し出しも始まります。



▲スキー場の積雪と安全を祈願しました